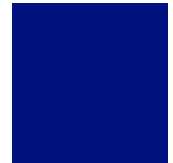


「藍とくしま」ロゴマーク等 デザインガイドライン① (文字なし)

【色指定】

(特色) DIC-N899
(プロセス) C100 M86 Y0 K50
(モノクロ) K100



- ※1 特色が使用できない場合、プロセスカラーを用いる。
- ※2 藍により着色する場合は、色の差異があってもよい。
- ※3 動画やホームページ等、主として画面に表示するコンテンツに使用する場合は、色の差異があってもよい。

【アイソレーション】

ロゴの上下左右に上図のようにアイソレーションゾーンを設ける。図中のアルファベットと数字は長さの比率である。
アイソレーションゾーンには他のデザイン要素を配置してはならない。



色の反転は、下地に白を使用する場合に限り認める。

「藍とくしま」ロゴマーク等 デザインガイドライン② (文字入りロゴ)

【プロポーショナル】

文字入りロゴは本ガイドラインに示した3バリエーションのみ使用してよい。文字部分は特殊フォントであるため、サイズ比率の変更、書体の変更、漢字・かな等への書換えはしてはならない。また文字のみを単独でロゴマークとして使用してはならない。

【色指定】

色の指定及び反転は、デザインガイドライン①に準じる。

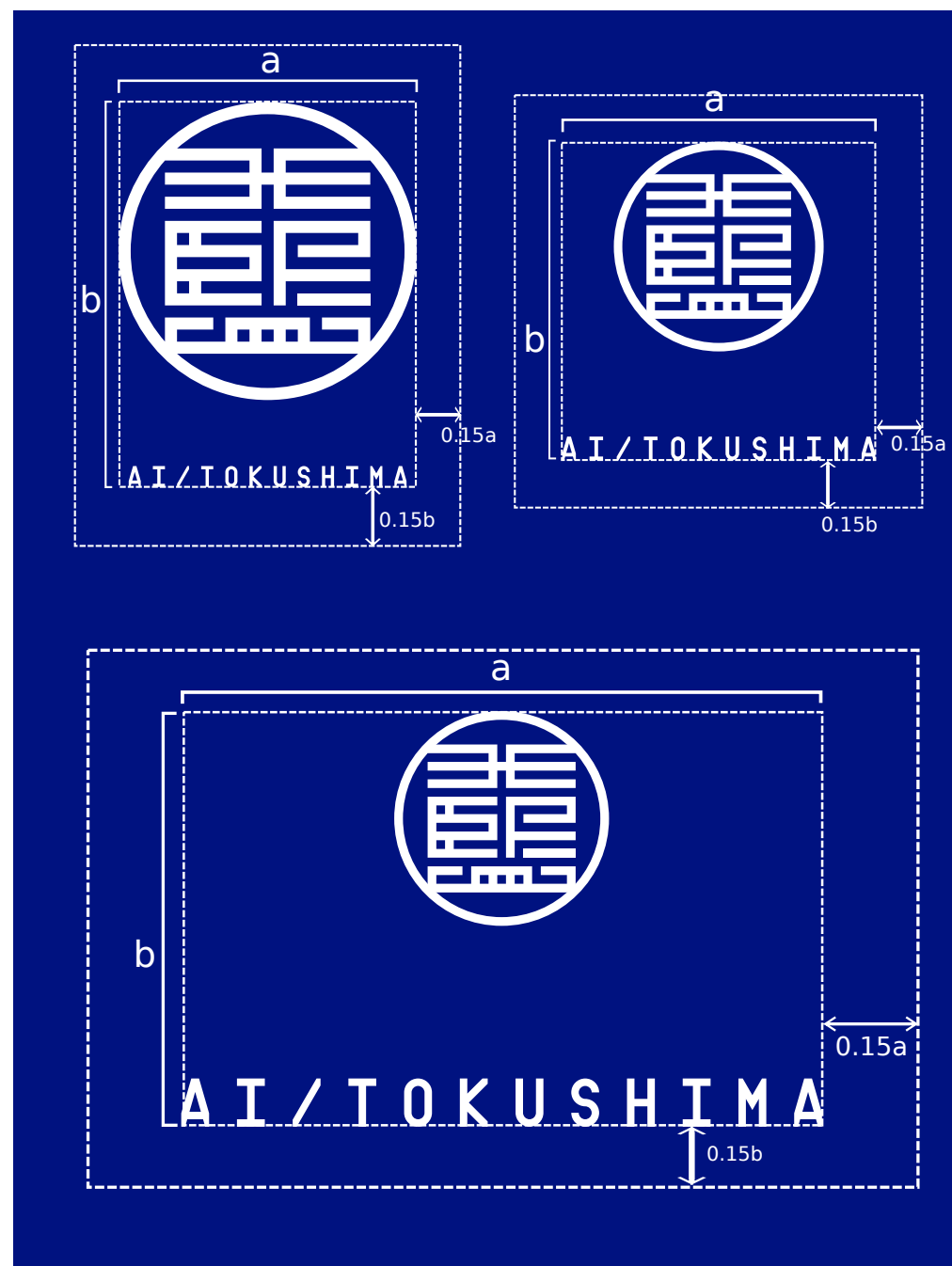
【使用の制限】

印刷サイズ等が小さいこと等により、文字の判読が著しく困難になる場合は、文字入りロゴを使用してはならない。

【アイソレーション】

ロゴの上下左右に右図のようにアイソレーションゾーンを設ける。図中のアルファベットと数字は長さの比率である。

アイソレーションゾーンには他のデザイン要素を配置してはならない。



「藍とくしま」ロゴマーク等 デザインガイドライン③

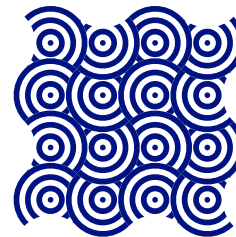
くみあいがいはもん

(組藍海波紋 基本形)



【色指定】

「組藍海波紋」の指定色は、「青(blue)」である。
藍は染め加減により、多様な「青(blue)」を発色するため、本ガイドラインに示した色のみならず、「青(blue)」と呼ばれる色を自由に用いてよい。
ただし、モノクロで印刷する場合は、「K100」を指定色とする。

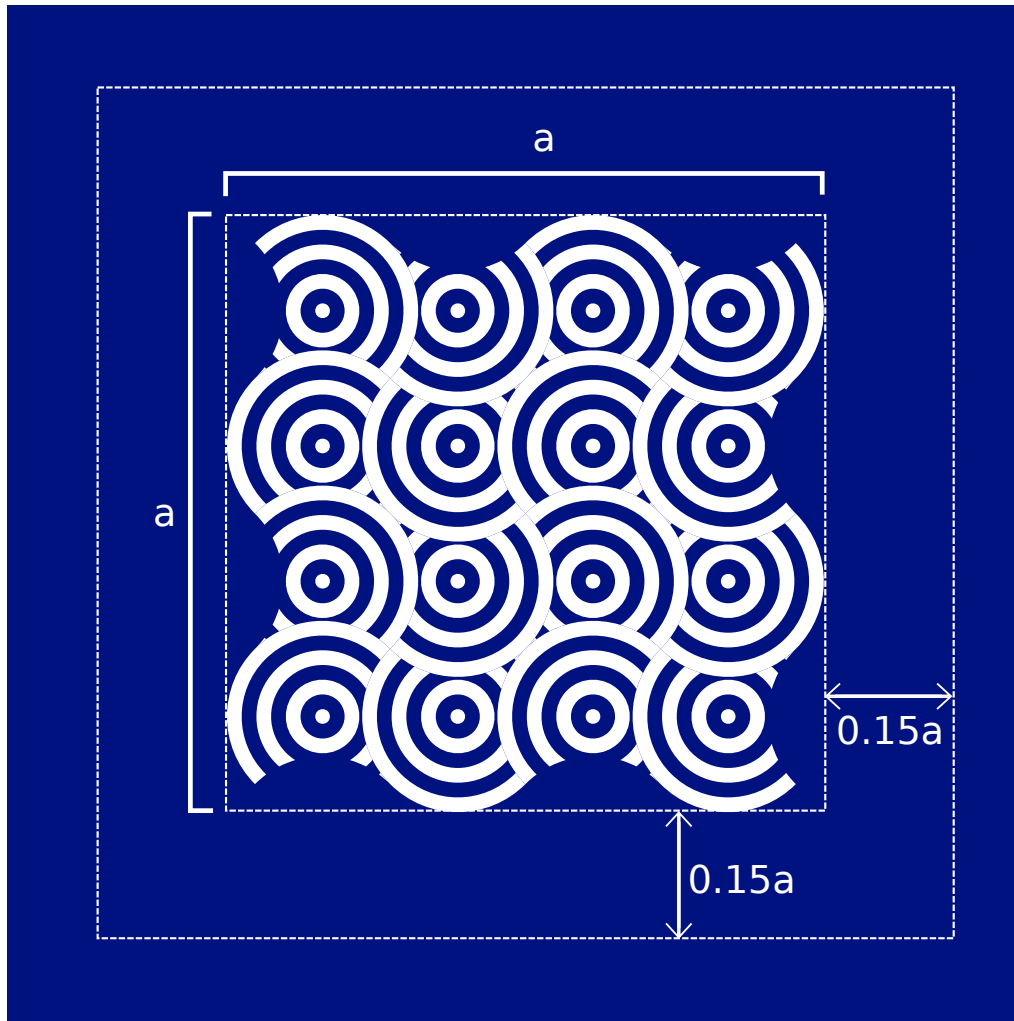


下地に白を使用する場合に限り、色を反転してもよい。



【アイソレーション】

ロゴの上下左右に上図のようにアイソレーションゾーンを設ける。図中のアルファベットと数字は長さの比率である。
アイソレーションゾーンには他のデザイン要素を配置してはならない。



【色指定】

色の指定及び反転は、デザインガイドライン③に準じる。

【デザインコンセプト】

- ・ 組藍海波紋は、日本の伝統文様「青海波」をモチーフに、「鳴門の渦潮」「祖谷の雲」「産物を生む徳島の大地」をイメージしてデザインされた。
- ・ 徳島の「藍」「藍文化」に関して、ポジティブな印象を与えるデザインとすること。

【その他の注意点】

展開形のデザインにあたっては、他者の知的財産権を侵害することがないように注意すること。

「藍とくしま」ロゴマーク等 デザインガイドライン④

くみあいがいはもん

(組藍海波紋 展開形)

